



未来を切り拓く Dream授業

令和3年度 実施概要



世界に“はばたく”あなたを応援する

静岡県



↑詳しくはこちら↑

「未来を切り拓くDream授業」

「未来を切り拓くDream授業」では、日常生活で触れる機会の少ない一流の講師陣の講義を受けることができ、学校では学ぶことのできない教養や世界トップクラスの講師の人間性に触れることができます。また、お互いに刺激し合える仲間を県内各地につくることができ、自らの価値を認識し、自らの能力を更に伸ばすきっかけとなります。

令和3年度 開催概要

日 程	前期	令和3年8月17日（火）～ 8月19日（木）
	後期	令和3年12月27日（月）～ 12月28日（火）（1泊2日）
方 法	前期	オンラインによる講義
	後期	対面による講義、グループディスカッション・発表
場 所	前期	各受講者の自宅等
	後期	静岡県総合教育センター（掛川市）
参加人数	前期	県内の中学1・2年生 30人（応募者104人から抽選）
	後期	県内の中学1・2年生 26人（前期参加者中4人欠席）
主な内容	前期	<ul style="list-style-type: none"> ・講義（講師6人及び1団体） ・文化・芸術に触れるワークショップ
	後期	<ul style="list-style-type: none"> ・講義（池上講師） ・A L T・国際交流員との交流、過去参加者との交流 ・グループディスカッション・発表

講 師



子どもの未来を切り拓く
学者知事

川勝 平太
静岡県知事



夢をえがこう

矢野 弘典
横綱審議委員会委員長



小惑星探査機「はやぶさ2」
光学航法カメラ主任研究者

杉田 精司
東京大学大学院教授



芸術文化による地域創造

加藤 種男
アーツカウンシルしずおか
アーツカウンシル長



農業を変える起業家

加藤 百合子
株式会社エムスクエア・ラボ
代表取締役



ラグビーワールドカップ
3大会連続出場

小野澤 宏時
アザレア・セブン
チームディレクター



グローバル化時代を生きる

池上 重弘
静岡文化・芸術大学
英語・中国語教育センター長



静岡から世界へ
新しい舞台芸術

静岡県舞台芸術センター
SPAC
県立劇団(演劇・舞台芸術)

※役職は開講当時

授業の様子

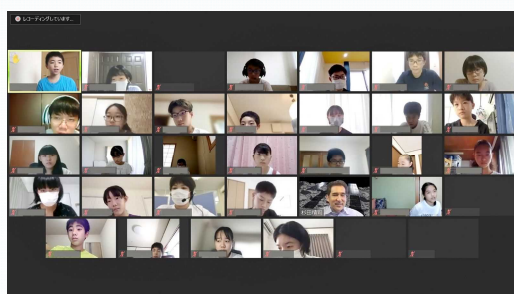


【前期】平和な社会づくりの大切さを学ぶ(川勝講師)

前期はオンラインで、後期は対面で、講師と参加者が一体となった授業を行いました



【前期】演劇を通して表現力を学ぶ(SPAC劇団員)



【前期】オンラインでも活発に講師に質問！(杉田講師)



【後期】異文化交流から多様性を学ぶ

グループディスカッション

テーマ:「理想の学校をつくろう」



後期の2日間で、「理想の学校をつくろう」をテーマにグループで話し合い、発表資料や原稿を作成しました

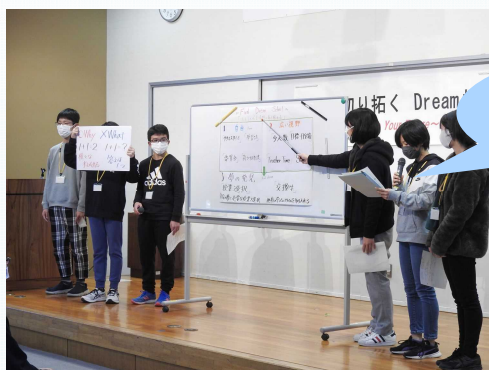


アイデアを持ち寄って話し合い

意見をまとめて各班で「理想の学校」をつくる



グループ発表



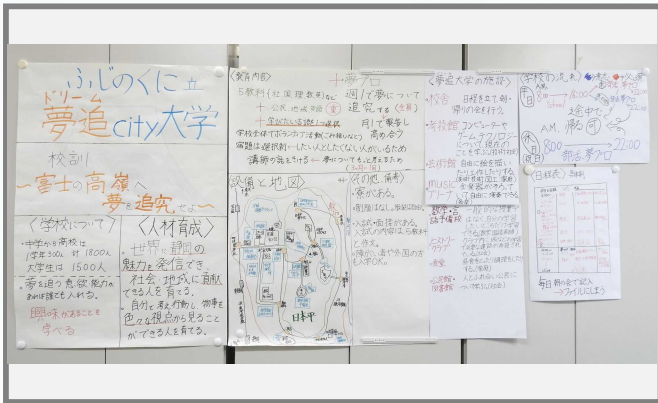
参加者と保護者の前で発表する

ポスターセッションで表現力と対応力を磨く

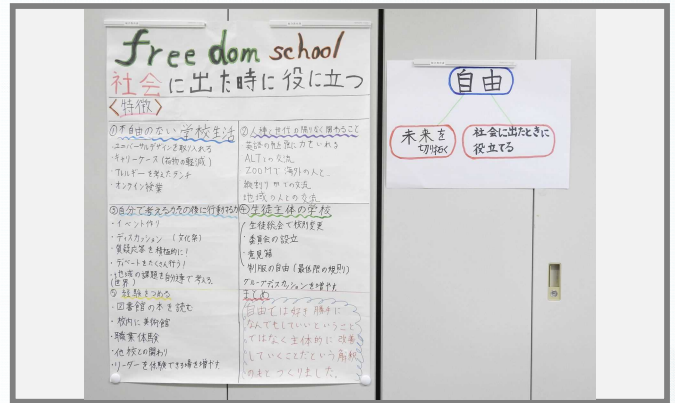


各グループの発表内容

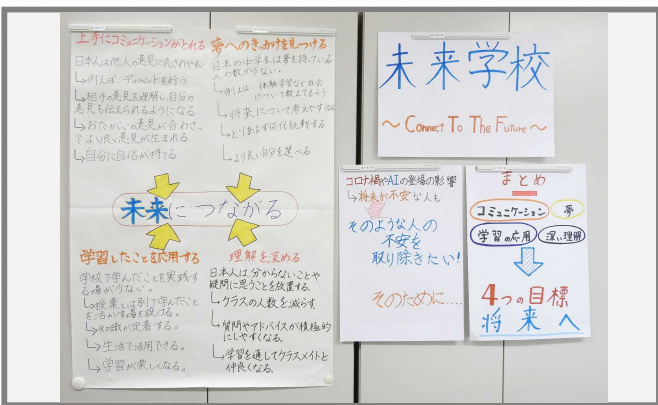
A班:「ふじのくに立 夢追(Dream)city大学」



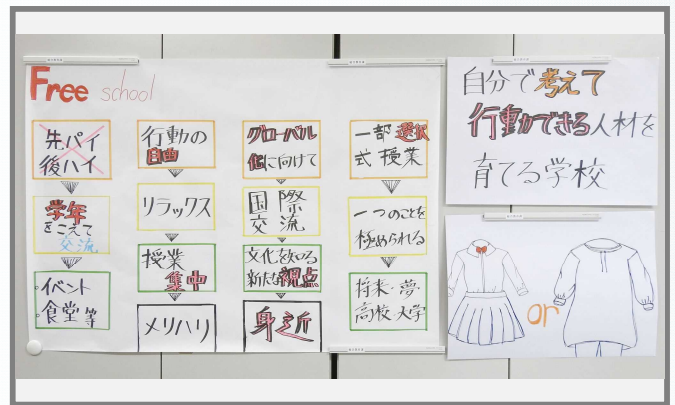
B班:「Free dom school」



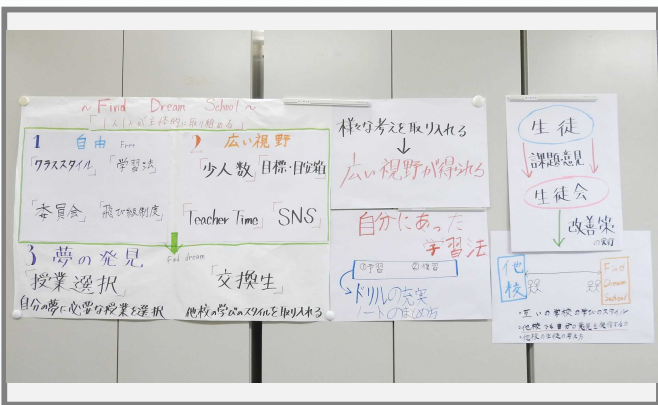
C班:「未来学校 ~Connect To The Future~」



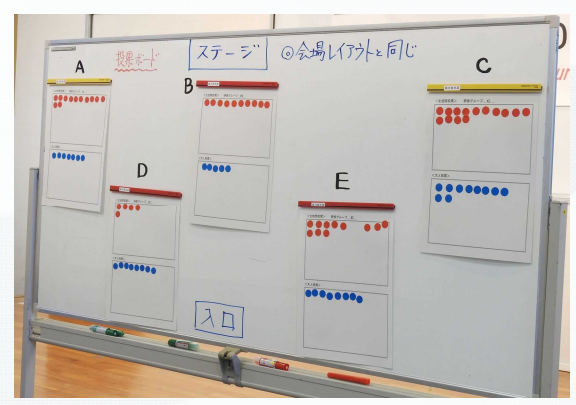
D班:「Free School」



E班:「Find Dream School」



《生徒間・保護者投票による審査》



授業終了後の振り返り(発表)

Dream授業の最終日、参加者全員に前期と後期計5日間を終えての感想や今後の抱負等を発表してもらいました。全てのプログラムを終え、大きく成長した参加者たちは、全員が堂々とした態度で発表を行いました。

参加者からは、「この授業で得た協調性や積極性を、これからの生活に生かしていきたい」というコメントが多く、オンライン講義や2日間のグループディスカッションを通して、「自分の意見を伝えることの大切さを学んだ」というコメントもありました。



令和3年度授業スケジュール

前期			後期		
	8月17日(火)	8月18日(水)	8月19日(木)	12月27日(月)	12月28日(火)
6:30					起床
7:00					朝食
					掃除等
8:00					荷物整理
9:00		接続開始	接続開始		グループディスカッションⅢ (発表準備)
		菊川ジュニアビレッジ活動紹介	講義⑥ 杉田精司講師 【探査機はやぶさ2が宇宙に探る 生命の起源】		
	接続開始	講義③ 加藤百合子講師 【セルフプロモーションの必要性】	レポート	受付	移動・準備
10:00	Zoom操作研修	レポート 振り返り	レポート 振り返り	事務連絡	発表・審査
	休憩	休憩	講義⑦ 小野澤宏時講師 【スポーツするって どういうこと?】	【オリエンテーション③】	講評(池上重弘講師)
11:00	【オリエンテーション①】 ・参加上の注意 ・自己紹介	【オリエンテーション②】	レポート 振り返り		発表振り返り
12:00	休憩	休憩	レポート 振り返り 事務連絡 解散	昼食	昼食
	開講式			会場準備	会場準備
13:00	講義① 川勝平太講師 【子供たちへのメッセージ】	接続開始		講義⑧ 池上重弘講師 【グローバル化時代を生きる】	レポート
	レポート	講義④ 加藤種男講師 【よく歌い、よく踊る】		ALT、国際交流員 との交流	<Dream Time①> ・同窓会報告 ・ユースリーダーからの メッセージ
14:00	振り返り 休憩	レポート 振り返り			<Dream Time②> 参加者全員のスピーチ (振り返り、これからの自分)
15:00	講義② 矢野弘典講師 【夢をえがこう】	休憩		レポート 振り返り	閉講式 記念撮影 解散
	レポート 振り返り 事務連絡 終了	講義⑤ 【SPAC劇団員】		グループディスカッションⅠ (GDⅠ)	
16:00		SPACによるワークショップ			夕食
17:00		レポート 振り返り 事務連絡 終了		グループディスカッションⅡ (GDⅡ)	
18:00				中間発表 (発表に関する注意事項)	
19:00				ホームルーム	
20:00				入浴	
21:00				自由時間	
22:00				就寝	
23:00					



【後期】日本と外国の学校を比べてみる(池上講師)



【後期】ユースリーダー(学生ボランティア)の振り返り



【後期】最終日集合写真

令和3年度参加者、発表を観覧した保護者のアンケート結果

未来を切り拓くDream授業に参加した感想

前期

- ・オンラインでも楽しくコミュニケーションを取ることができ、とてもうれしかった。
- ・様々な分野の専門家の方々から話を聞くことができ、考え方の視野が広がった。
- ・志を高く持っている仲間に出会え、とても刺激になり、目標に向かう意識を高めることができた。
- ・社会で活躍している方々のお話をたくさん聞け、自分も将来こんな大人になりたい、この仕事もいいなと将来について夢がたくさん持てた。
- ・生きていく上で、どのようなことを大切にすべきかを学べ、自分の将来が楽しみになった。

後期

- ・普段は会えないはずの仲間、講師の方と出会えたり、異なる考え方の人とも出会えたりして世界が広がった。
- ・グループディスカッションを通して、仲間との話し合いの仕方、司会の方法、相手との意見の妥協点の見つけ方など、豊かな経験になった。
- ・以前は人前で話すことが苦手だったが、しっかりと対面で授業を受けることで、話すことができるようになった。
- ・受講する前よりも自分を知り、自信が出て、新たな自分を見付けることができた。
- ・様々な意見や価値観を聞くことで、自分の将来の夢が具体的になり、夢に対しての目標や課題が見えてきた。

発表を観覧した保護者の感想

- ・子どもたちが積極的に新しいことを発見して発言する様子が私たち大人にも良い刺激になった。
- ・子どもたちが自分や周りを見つめ直す、また、視野が広がった機会となったことが伝わってきた内容だった。



～番外編～ 未来を切り拓くDream授業 同窓会

平成30年度（第1期）と令和元年度（第2期）のDream授業参加者を対象に、現在の夢や目標、生活の様子などについて情報交換を行うために「未来を切り拓くDream授業同窓会」を開催しました。

同窓会は、県内各地で努力し続ける仲間の姿から刺激を受け、参加者の能力を更に伸ばすための事後研修として位置付けています。

日 程	令和3年12月19日（日）午前10時から12時まで
場 所	静岡県庁
参加人数	27人 (平成30年度参加者13人、令和元年度参加者14人)
内 容	・近況報告（参加者全員によるリレートーク） ・グループワーク テーマ：「夢を叶えるために必要なこと」 ・発表・3期生へのメッセージ作成

Dream授業後にみんなが頑張っている様子が分かって、とても刺激を受けた！

